

子育て支援フォーラム in 大分

子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して

少子化や核家族化により子育て世代の環境は厳しくなっており、児童虐待の現状も依然として増加傾向が続き大きな社会問題となっています。特に死亡児の年齢が低年齢児、なかでもゼロ歳児に集中していることから、子育ては妊娠したそのときから既にスタートしているとも言え、妊娠初期からその発生を予防する具体的な対応が必要であり、これは社会全体で取り組むべき問題です。

次世代の健全な育成という視点から、一般市民等を対象としたフォーラムを開催します。

参加費無料

先着200名

日時

平成25年
11月30日(土)
14:00~17:00

場所

大分県医師会館

※託児施設はございません。ご了承お願い致します。

■主催(共催)

公益社団法人 日本医師会
公益財団法人 SBI子ども希望財団
一般社団法人 大分県医師会

■後援(予定)※法人格は省略

厚生労働省、日本産婦人科医会、
日本小児科医会、大分県、大分市、別府市、
大分県産婦人科医会、大分県小児科医会、
大分県助産師会、大分県教育委員会、
大分県学校保健会、全国児童養護施設協議会、
全国母子生活支援施設協議会、
全国乳児福祉協議会

イラスト 金城 暁子

(2013年度オレンジリボン運動公式ポスターコンテスト
SBI子ども希望財団賞受賞作品)



ママの笑顔は、
ボクの笑顔。

参加ご希望の方は、裏面の申込書にご記入の上、郵便またはFAXにてお申し込みください。

子育て支援フォーラム in 大分 子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して

日時：平成25年11月30日(土)
14:00～17:00

場所：大分県医師会館
〒870-8563 大分市大字駄原2892-1
TEL:097-532-9121 FAX:097-537-4764

◆JR「西大分」駅より 徒歩15分



プログラム

司会:井上 雅公(大分県医師会常任理事)

1. 開 会14:00
2. 挨拶14:00～14:10
横倉 義武(日本医師会会長)、近藤 稔(大分県医師会会長)
3. 基調講演14:10～14:50
座長:今村 定臣(日本医師会常任理事)
講師:光田 信明(大阪府立母子保健総合医療センター産科主任部長)
「未受診妊婦調査がいかに児童虐待と関連するに至ったのか?」
4. シンポジウム14:50～16:55
座長:松岡 幸一郎(大分県医師会代議員会議長)
 - (1)石和 俊(大分県小児科医会副会長/石和こどもクリニック院長)
「周産期からの子育て支援 ー大分県ペリネイタル・ビジット事業ー」
 - (2)貞永 明美(大分県医師会常任理事/貞永産婦人科医院院長)
「妊娠期からの虐待予防 ー妊娠相談事業:おおいた妊娠ヘルプセンターの活動よりー」
 - (3)坪井 節子(社会福祉法人カリヨン子どもセンター理事長/弁護士)
「ひとりぼっちじゃないよ
ー虐待を受けた乳幼児期・思春期の子どもへの法的支援ー」
 - (4)藤林 武史(福岡市こども総合相談センター所長)
「児童虐待と社会的養護」
- 討議
5. 閉 会16:55～17:00
田淵 義久(SBI子ども希望財団理事長)

参加ご希望の方は、この申込書にご記入の上、郵便またはFAXにてお申し込みください。

➔ はがき・Eメールによる
申し込みも受け付けております。

はがき・Eメールには必ず 1.郵便番号 2.住所 3.氏名
4.電話・FAX番号を忘れずにご記入の上、お送りください。

申込締切:平成25年11月22日(金)必着

※定員になり次第、締め切らせていただきます。
※参加確定者の発表は参加票の発送をもって代えさせていただきます。
(11月中旬頃)
※フォーラム当日は、参加票を忘れずにお持ちください。

郵 送 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
日本医師会地域医療第3課 子育て支援係行

FAX **03-3946-2684**

E-mail gyakutai@po.med.or.jp

H P <http://www.med.or.jp>

お問い合わせ/03-3942-8181(日本医師会地域医療第3課)

参加申込書

子育て支援フォーラム in 大分
子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して [平成25年11月30日(土)開催]

住所	〒 -		
氏名	電話番号	-	-
	FAX	-	-
住所	〒 -		
氏名	電話番号	-	-
	FAX	-	-

※ボールペンでご記入ください。 ※参加希望者の個人情報は、第三者に提供することはありません。

※3名以上の参加ご希望の方は、この用紙をコピーしてお申し込みください。

↓ FAX送信 03-3946-2684 ↓